

地域の皆様のご協力に感謝

福祉バザー開催！

11月8日(土)・9日(日)の二日間にわたり明治地区の地域団体・サークル・福祉施設・病院などが参加し明治地区ふるさとまつりが開催されました。今年度は小学校の運動会と重ならないように日程を変更しての開催となりました。

社協は、一日目は体育室で、二日目は外の模擬店会場で福祉バザーを行いました。このバザー品は地域の皆さんから寄付された品々です。

今年度も未使用の「衣類」「石鹸・洗剤」「タオル・シーツ」「文房具」などに加え「雑貨」「子ども服」「玩具」「食器」「カバン・バッグ」など品目を大幅に増やして実施しました。品物3076点ほどが集まり、二日間の売り上げは約12万円でした。バザーの売り上げは地域福祉のために大切に使用させていただきます。



フードドライブも実施

バザーの品物を集める際にフードバンクへご協力いただいたお米や食料品などの品物は、「フードバンクふじさわ」へ寄贈いたしました。



秋のお楽しみ会

今回も楽しみました

長い猛暑が去り、秋が短くなったように感じられる中、11月21日(金)、75歳以上のひとり暮らしの方を招いて「秋のお楽しみ会」を明治市民センター4階ホールで行いました。

午前と午後の2回に分け、参加者は合計95人であい変わらずの人気で盛会になりました。

今回も、始めに地域包括支援センターの職員から、被害が多く深刻な「詐欺」の報告を聞き、参加者からは、藤沢の今年10月まで70件4億円という被害金額の多さに驚きの声があがりました。

お楽しみイベントは、午前に辻堂保育園の園児の皆さんの微笑ましい歌とダンス、演奏はもうすっかりお馴染みになった「ケイリー寺谷&MOONFLOWER」による昭和ポップスやオールデイズなど9曲をたっぷり楽しみました。



藤沢ウクレレバンド



ケイリー寺谷 & MOONFLOWER

午後は、女性11人の「藤沢ウクレレバンド」のハワイアンと日本のポップス曲を楽しんだあと、午前と同じく、ケイリーさんや、素敵な声と笑顔の女性ボーカルの歌を堪能しました。



福祉推進会議 映画会



人生フルーツ

(C) 東海テレビ放送

「人生フルーツ」心豊かな日々



愛知県春日井市の山あいに開発されたニュータウンに300坪の土地を買って50年、90歳になる建築家とその妻の「風と雑木林の物語」でした。平屋を建て、木々を育て、畑を耕し豊富な果実と野菜がごちそうになる。

樹木希林さんのナレーションで「こんなにも心が豊かになる日々」が描かれる1時間半、今回は65人が観賞しました。



輪投げ



モルック



魚釣り



ポッチャ



カローリング

「ふれあいレクリエーション」参加者増える

10月4日(土) 湘南ユナイテッドBC体育室(健康プラザ体育室)

昨年に続きふれあいレクリエーションを行いました。この会は障がい者向けのパラスポーツなどを中心に広くみなで体験して遊ぶのが目的です。

ポッチャ・カローリング・モルック・ストラックアウト・輪投げ・魚釣りと、ゲームは6種類、29人が参加しました。車いすの人も2人が参加して、親子や友人との対戦を楽しんでいました。

ゲームに参加することにシールが増える喜びがあり、参加賞もあり・・・と有意義な時間を過ごすことができました。

視察研修会

お札の発行まるわかり



小田原工場では、紙幣のほかに印紙や切手、官報などを印刷しています



「生命の星・地球博物館」

昨年7月、紙幣3種類が新しいデザインで発行になり、すっかり定着していますね。偽造防止策が何重にも施され、印刷局の言う「信頼のものづくり」に納得しながらの見学でした。この日の印刷は千円札でした。ちなみに貨幣の製造は「造幣局」です。

箱根駅伝の山登り・山下りの中継点でおなじみの蒲鉾「鈴廣」で海鮮昼食をいただき、午後は博物館を見学しました。

県立「生命の星・地球博物館」は、すでに訪れた人でも、何度来ても見ごたえがあると思うほどの広大な施設でした。地球や神奈川県成り立ちから動植物、化石の世界まで学習できました。

「国立印刷局」へ信頼のものづくりへ

午後は県立「生命の星・地球博物館」へ

毎年秋に行う視察研修、今回は9月18日(木) 参加者30人で小田原市酒匂にある「国立印刷局・小田原工場」と、小田原市入生田の神奈川県立「生命の星・地球博物館」をバスで訪れました。

国立印刷局は明治4年(1871年)の創立で、約150年の歴史があります。切手、紙幣、官報を発行しています。

印刷工場は全国6か所、午前中に見学の小田原工場は昭和16年(1941年)の設立です。最寄りの駅は「万鴨宮駅」。敷地内の桜が見事で一般開放日もあるということです。